

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月26日

上場会社名 蝶理株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8014 URL <http://www.chori.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 先瀆 一夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営政策部長 (氏名) 河村 泰孝 (TEL) 03-5781-6201  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	225,504	15.7	5,601	3.8	5,810	2.2	3,853	△1.5
29年3月期第3四半期	194,838	△5.6	5,395	39.8	5,686	38.4	3,912	49.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 5,305百万円(89.2%) 29年3月期第3四半期 2,804百万円(21.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	157.03	—
29年3月期第3四半期	159.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	107,476	50,624	47.0
29年3月期	97,983	46,343	47.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 50,547百万円 29年3月期 46,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	18.00	—	22.00	40.00
30年3月期	—	23.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	280,000	3.4	6,800	5.5	7,200	3.3	4,500	△5.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 - 社 、 除外 - 社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	25,303,478株	29年3月期	25,303,478株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	745,624株	29年3月期	788,175株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	24,540,857株	29年3月期3Q	24,515,866株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に緩やかな回復基調が続き、海外でも、米国経済の堅調さに加え、中国及び新興国経済の持ち直しも持続したことにより世界経済は緩やかな回復が継続しました。一方、雇用環境の改善等による国内の個人消費の回復が見られたものの、衣料品等の一部消費財市場では力強さを欠いており、加えて、米国の政策が世界経済に与える影響や北朝鮮情勢の動向に伴う地政学リスクは高いレベルで継続しており、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、平成29年4月25日に中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」を発表し、その諸施策を推進しております。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比15.7%増の2,255億4百万円、営業利益は、前年同期比3.8%増の56億1百万円、経常利益は、前年同期比2.2%増の58億10百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比1.5%減の38億53百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 繊維事業

当セグメントにおきましては、売上高は、前年同期比2.4%増の809億78百万円となりましたが、一過性のM&A関連費用の発生等もあり、セグメント利益（経常利益）は、前年同期比7.0%減の24億98百万円となりました。

#### ② 化学品事業

当セグメントにおきましては、引き続き有機化学品及び無機ファイン分野が好調に推移し、売上高は、前年同期比18.5%増の1,054億75百万円となり、セグメント利益（経常利益）は、前年同期比37.8%増の24億76百万円となりました。

#### ③ 機械事業

当セグメントにおきましては、車輛事業の中南米向け出荷が好調に推移し、加えて、新規市場の開拓が進み、売上高は、前年同期比46.3%増の389億89百万円となり、セグメント利益（経常利益）は、前年同期比193.2%増の1億86百万円となりました。

なお、2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)に記載の通り、従前、セグメント利益については、税金等調整前四半期純利益を基礎に記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間より経常利益を基礎として記載する方法に変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,074億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ94億93百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金が45億86百万円増加、商品及び製品が27億1百万円増加、投資その他の資産が19億79百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、568億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ52億12百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金が48億34百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、506億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億81百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により38億53百万円増加、その他有価証券評価差額金が13億29百万円増加、配当金の支払により11億4百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績については、平成29年4月25日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,811	10,507
関係会社預け金	500	—
受取手形及び売掛金	54,020	58,606
商品及び製品	11,495	14,197
仕掛品	22	38
原材料及び貯蔵品	4	6
未着商品	1,183	488
繰延税金資産	206	100
その他	3,644	4,592
貸倒引当金	△67	△14
流動資産合計	80,822	88,524
固定資産		
有形固定資産	2,358	2,832
無形固定資産		
のれん	2,797	2,143
その他	232	224
無形固定資産合計	3,029	2,367
投資その他の資産	11,773	13,752
固定資産合計	17,161	18,952
資産合計	97,983	107,476
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,990	44,825
短期借入金	3,487	3,726
未払法人税等	1,012	619
賞与引当金	750	476
返品調整引当金	2	—
関係会社整理損失引当金	85	77
その他	3,585	3,905
流動負債合計	48,913	53,630
固定負債		
社債	—	5
長期借入金	—	178
繰延税金負債	670	975
退職給付に係る負債	2,014	2,026
その他	41	36
固定負債合計	2,726	3,221
負債合計	51,640	56,852

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	1,700	1,747
利益剰余金	37,622	40,364
自己株式	△786	△744
株主資本合計	45,335	48,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	679	2,009
繰延ヘッジ損益	222	203
為替換算調整勘定	74	208
退職給付に係る調整累計額	△43	△39
その他の包括利益累計額合計	933	2,380
非支配株主持分	73	77
純資産合計	46,343	50,624
負債純資産合計	97,983	107,476

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	194,838	225,504
売上原価	175,947	205,708
売上総利益	18,891	19,796
販売費及び一般管理費	13,495	14,194
営業利益	5,395	5,601
営業外収益		
受取利息	13	29
受取配当金	152	184
持分法による投資利益	108	179
為替差益	33	—
債務勘定整理益	55	67
雑収入	136	146
営業外収益合計	499	606
営業外費用		
支払利息	38	52
手形売却損	66	89
為替差損	—	164
雑支出	104	91
営業外費用合計	209	398
経常利益	5,686	5,810
特別利益		
固定資産売却益	224	13
投資有価証券売却益	80	4
その他	—	1
特別利益合計	305	19
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	9	7
投資有価証券評価損	—	5
固定資産処分損	30	5
関係会社株式売却損	—	0
子会社移転費用	40	—
投資有価証券売却損	9	—
特別損失合計	89	18
税金等調整前四半期純利益	5,901	5,810
法人税、住民税及び事業税	1,846	1,812
法人税等調整額	138	141
法人税等合計	1,985	1,953
四半期純利益	3,916	3,857
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,912	3,853

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	3,916	3,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	448	1,329
繰延ヘッジ損益	363	△19
為替換算調整勘定	△1,566	97
退職給付に係る調整額	5	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△363	37
その他の包括利益合計	△1,112	1,448
四半期包括利益	2,804	5,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,803	5,300
非支配株主に係る四半期包括利益	0	4

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	79,103	89,028	26,646	194,778	60	194,838	—	194,838
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	313	313	△313	—
計	79,103	89,028	26,646	194,778	373	195,151	△313	194,838
セグメント利益	2,685	1,796	63	4,545	24	4,570	1,115	5,686

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,115百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。

3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	80,978	105,475	38,989	225,443	61	225,504	—	225,504
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	323	323	△323	—
計	80,978	105,475	38,989	225,443	385	225,828	△323	225,504
セグメント利益	2,498	2,476	186	5,161	27	5,189	620	5,810

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額620百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。

3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

### (セグメント区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、「機械事業」に含まれる輸送機器事業を分社化したことを契機に組織変更を行い、従前「機械事業」に含まれていた環境商材関連事業を「化学品事業」へ移管しております。

### (報告セグメントごとの利益又は損失に関する事項)

平成29年4月25日に公表した中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」で掲げる経営指標を連結経常利益及びROA（経常利益ベース）に定めました。これに伴い、従前セグメント利益については、税金等調整前四半期純利益を基礎に記載し、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益との調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より経常利益を基礎に記載し、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行うことに変更しております。

### (セグメント利益の測定方法の変更)

従前、全社損益を各報告セグメントへ配分していましたが、第1四半期連結会計期間より各セグメントの業績を適時、的確に把握、管理することを目的に、全社損益は配分せず、報告セグメントに帰属しない全社損益として「調整額」とすることに変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間に係る「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」は、変更後の方法により記載しております。